



「お坊さんの心意気」

輪番 楠 活也



ある秋のことです。メジャーリーグのプレーオフ、ワールドシリーズを見ていると、毎回、試合の前に違う歌い手の方が出てこられて、アメリカ合衆国国歌が斉唱されていました。国歌の後半部分からは、球場が一体となり、大いに盛りあがって、プレイボールとなります。同じ国歌を歌っているのですが、歌のスピードや節回し、また、声の強弱や音の高低もそれぞれ特徴があります。短い歌の中に歌い手の様々な思いやテクニックが込められていました。

よくよく考えれば、お坊さんというのは、毎週毎週、日曜日のサービスでお経を称えて、法話をして、まるで、毎週、ライブのミュージックコンサートをしているようではないですか？歌手の方々が、一つ一つのコンサートや歌に魂を込めているように、お坊さんも、一つ一つのサービスに全精力を注いでいます。

各お寺で、様々なお経がお勤めされます。たとえば、十二礼をお勤めするときは、最初の一行目“稽首天人所恭敬（けいしゅてんにんしよくぎょう）”をお坊さんがお称えし、二行目の“阿弥陀仙両足尊（あみだせんりょうぞくそん）”から、みんなでお称えします。十二礼の中で、お坊さんのソロパートはこの一行目だけです。その一行目の“稽首天人所恭敬”にお坊さんの心意気とテクニックを駆使して、お称えします。

まず、出だしの“稽首（けいしゅ）”には、呼吸をしっかりと整えて、そよ風がゆっくりと森を吹きぬけるようにお称えします。この“稽首”の二文字を称えることで、お参りに来た人のみんなの気持ちを落ち着かせ、読経に集中できるように、本堂の雰囲気を整えます。真ん中の四文字“天人所恭（てんにんしよく）”で、お

4月の予定

1日 10時 家族法要・子供法要

10時45分 日本語DVD

8日 9時15分 甘茶サービス

10時 花祭り灌仏会法要

10時45分 日本語法要

11時45分 花祭りランチ

15日 10時 家族法要

10時45分 日本語DVD

11時45分ポット・ラック

綾乃さんのお母様歓迎会

22日 10時 アースデイ音楽法要

10時45分 日本語法要

39日 10時 家族法要

10時45分 日本語DVD

5日 1時半 日系マナー法要

9日 10時半 敬老ホーム花祭り法要

19日 1時半 日系マナー法要

24日 10時半 敬老ホーム法要

26日 11時 メリル・ガーデン法要

経の速さと音の高さを調整します。「今日の十二礼は、この音の高さとスピードでいきますよ！」とお参りに来た皆さんが、迷わず一同にお称えできるように音の高さとスピードを明確に示します。

本堂と参拝者みんなの雰囲気がい、音の高さスピードも示し、全ての準備が整ったところで、最後の一文字“敬（ぎょう）”を称えます。映画監督が撮影のキュー（合図）を出すように、また、オーケストラの指揮者が、演奏者に指揮棒や身振り手振りで合図を出すように、お坊さんは、“敬（ぎょう）”の一文字で「さあみなさん、十二礼を称えますよ！いいですか！せーの」と合図を出す思いを込めて、最後の一文字“敬”を称えます。

お坊さんが一人で称える“稽首天人所恭敬”の一行には、二行目の“阿弥陀仙両足尊”から、みんなで気持ちよく十二礼をお称えできるようにとの願いがびっしりこもっているのです。各開教使の先生方が、それぞれの思いを込めて、この大切な最初の一行をお称えしています。たとえ、お参りに来た方が、読経中に携帯電話をいじっていても、“早く終わらないかな”と心の中で思っているようにも、いつかこの願いが届く、みんな阿弥陀様の教えに耳を傾けてくれ、と念じながら、一心にお経をお称えしています。

シアトル別院では、毎週、サンデーサービスの多くの方にお参りいただいています。そこで、十二礼をはじめ、重誓偈、讚仏偈、阿弥陀経、正信偈などさまざまなお経をみなさんでお称えします。サービスでは、仏法に耳を傾けると共に、それぞれのお経のソロパートに込められたお坊さんの心意気にも耳を傾けてみてください。合掌

2018年法事予定

故人の面影をしのび、感謝すると共に、故人の命日を縁として、家族が仏法に触れる機会です。

* 法事のご要望は別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.

亡くなった年

2017年	一周忌	1年目	2002年	十七回忌	16年目
2016年	三周忌	2年目	1994年	二十五回忌	24年目
2012年	七回忌	6年目	1986年	三十三回忌	32年目
2006年	十三回忌	12年目	1969年	五十回忌	49年目

5月20日 サンガ シェアー イベント

日曜法要のあとにランチがサーブされその後、別院メンバーによるウォーク・ショップ、デモンストレーションなどのアクティビティーがあります。このイベントに何かシェアー出来ることがあるかた、計画に参加されたいかたは村田クレーアまでお知らせ下さい。Murata.claire@gmail.com

婦人会便り

夏時間が始まり一日毎に暖かくなります。皆様お変わりありませんか。先月も忙しく過ごしました。

40 ペア以上の豊島夫人による手編みのスカーフ・帽子のセットをホームレスの方に寄付のためスポーケーンでの仏教徒大会に持参しました。スポーケーン仏教会からはユースセンターに寄付され喜んで頂いた様子の礼状がきました。この度、又、ゲールがモンゴリアにボランティアとして滞在するのに持って行きます、喜ばれることでしょう。すべてのスカーフと帽子は色々な柄やカラーで美しく仕上がっています。地元でも多くのセンターの方々より感謝されています。お手持ちのヤーンがありましたらご寄付ください。



先月のレントンのメルル・ガーデンにての別院の出張法要に婦人会の数名が参加しました。カストロ先生がお勤めされ、居住者の別院メンバー・婦人会メンバーが10数人参加されました。その後ランチを囲み楽しい一日とな

りました。別院法要は敬老ホーム、日系マナー、でもおこなわれています。カレンダーに予定がありますので参加してください。

お内陣の仏具のおみがきを京都からみえた仏具屋さんの方々に教わりました。ポリッシュのワックスと手袋、布などを頂きました。10数名が集まり3時間ほどで大変きれいになりました。新しく着任されたタコマ仏教会の宮地先生もお手伝いくださいました。

サーモン・ディナー: サーモン・ディナーをお手伝いされたメンバーの方々、ありがとうございました。饅頭作りには1週間以上の手間がかかりました。おはぎ、味噌汁、などのほかに婦人会メンバーが中心にドレッシング、パイ・ベーク、サブなどご奉仕されました。またベーク品の個人の寄付も多くありました。感謝いたします。

婦人会の**新入会員法要と親睦会**のランチは4月29日です。申し込み締め切りは4月20日です。案内状が送られました。皆さんお誘いあわせて御出席ください。申し込みは日曜法要でも受け付けます。

会費は今月が締め切りです。日曜でも受け付けておりますのでよろしく申し上げます。

美代子さんが**お彼岸法要**のためにおはぎを作ってくださいました。材料も寄付していただきました。ありがとうございました。

General Donation: Gratefully appreciated.

Leanne Nishi-Wong - for Subsidy

Yasuko Natsuhara - General

Karen Murakami - for Sparkly scrubber class

Dana Day Donation:

Lauren Asaba, Marian Asaba, Janet Baba, Mae Deguchi, Aiko Fujii, Aiko Fujii, Sue Fujino, Helen Gota, Eileen Hamamoto, Lori Hamamoto, Yoko Hamanaka, Peggy Hanada, Reiko Hara, Setsuko Harada, Cynthia Hinds, Norigiku Horikawa, Iwako Iseri, Shizue Kaku, Kanako Kashima, Mary Katayama, Ritsuko Kawahara, Masako Kawamoto, Frances Kobayashi, Taka Kogita, Yoshie Kosai, Yoshiko Kozai, Daisy Kuramoto, Fusako Kusumi, Irene Mano, Mariko Mano, Julie Mayeda, Sheri Mizumori, Karen Morikubo, Sunnie Nagai, Kemi Nakabayashi, Judith Nakamura, Ruby Nakamura, Kiyoko Nakanishi, Joan Nakano, Junko Nakano, Charlene Nakayama, Nobuko Nakayama, Yasuko Natsuhara, Leanne Nishi-Wong, Mabel Nishizaki, Michiye Ohtani, Marlene Okada, Janie Okawa, Sachiko Ozeki, Teruko Shigaya, Haruko Shimizu, Kazumi Shimizu, Fran Shintaku, Anna Tahara, Kiyoko Takashima, Sonoe Taketa, Frances Tamekuni, Rikuko Tanaka, Fumie Taniguchi, Hideko Terada, Kayoko Terada, Mayumi Terada, Suzuko Terada, Nina Tomita-Kato, Machiko Wada, Keiko Watanabe, Marissa Wong, Fujie Yamasaki, Mae Yamasaki, Charlene Yoritsune, Fuyo Yoshida, and Tomiko Zumoto.

別院では日本行き旅行を計画しています。

興味のある方は事務所までご連絡ください。詳細をお送りします。

旅行日は2018年11月19日—12月1日。

- * 楠輪番のご家族の長崎のお寺
- * 前タコマ開教使 柿原先生のお寺、尾道市、広島
- * 京都本願寺
- * 東京
- * 宇和島と松山、愛媛県 温泉や観光を楽しみましょう。



会長の挨拶 星野アラン

サーモン・ディナーをお手伝いされた方々、食事をされた方々、サポートに感謝します。非営利団体としましてご寄付やファンド・レイズは運営と維持の大変重要な資金となります。大掛かりなプロジェクトがいくつかあります、大きな家は改築し楠輪番と綾乃さん、結也君が小さな家から移られます。また、アーカイブのコレクションの保存。先月、数名の専門家が日本より滞在され別院のアーカイブを算定されました。千葉県佐倉市の国立歴史民俗博物館より平山こうすけ教授、東京の国立国語研究所よりあさひ・よしゆき教授、スタンフォード大学より上田かおる博士。数日で合計 100 時間かけ 156 箱を開き私たちが理解出来るようにカタログを作られました。先生方の時間と旅行の費用は各自の団体より資金供給されました。あとまだ 1/3 くらいのこっていますが伝承プロジェクトのケイトリン・大家・クーンにもヘルプしてもらい続けるよていです。

本堂のニュー・ルックと音声に気づかれました。2ヶ月に亘りお内陣の照明と新しい鐘を購入しました。本物の蠟燭のようにちらちらと輝いており、また鐘は美しい音が聞こえます。これらはとても寛大な寄付を匿名の方からいただきました。キャレンとユキオ森久保からは楠輪番が希望される本堂改築への皆様からの寄付を 5000 ドルまでマッチするというオファーもあります。匿名のご寄付と森久保夫妻のオファーに大変感謝いたします。

2 月はとても忙しい月でした。西北部カンセル会議、梅津総長と BCA 会長の谷野ケン氏との会議がスポークマンで仏教徒大会の時にありました。その後 sacrament での BCA 全国カンセル会議に副会長の寺田キヤルビンと森口タイラーと共に出席しました。170 人をこえる仏教会代表、開教使、BCA のスタッフが BCA の計画を討論し承認しました。今年の最大点はサン・フランシスコにある BCA の本部を売却し浄土真宗センターのローンを返すという案です。サン・フランシスコ仏教会からは隣接したお寺のビルをうらないで欲しいという願いがありました。最終的には売却は承認されませんでした。その結果、特別の委員会が作られファイナンスを研究することになり森口タイラーも一員にえられました。



春到来で皆様には素晴らしい春を楽しまれることを念じております。仏様のお誕生日のお祝い、花祭りを皆様一緒にお祝いしましょう。

第 6 回 仏教婦人のセミナー シアトル別院にて 9 月 22 日 2018 年

今年も恒例の仏教婦人セミナーがひらかれます。皆様にはこの日をカレンダーにマークしてください。今年も素晴らしいスピーカーが講演されます。英語ですがお友達お誘いの上ご参加ください。テーマは「精神面での健康へのツール」詳細は英語面にて。



3 月 18 日のお彼岸法要では白河仏教会より小杭好臣師をゲスト・スピーカーとしてお招きし先生のユーモアを交えたご法話を皆で聞かせていただきました。

先生と病院の患者さんとの出会いとその交流では涙される方もおられ忘れがたいご法話となりました。先生と奥様、真弓夫人は 4 月に日本に出発されるそう先生方が日本でリタイアメントをエンジョイされるのを嬉しくあり、淋しい思いとが同時に感じられました。先生は米国各地でお勤めされ 2 期 8 年に亘り BCA 総長として勤められました。数々のプログラムを進められ私たちはその恩恵を受けております。先生、奥様、ありがとうございました。

